

## 令和7年度 第2回 庁舎建替庁内検討委員会 会議録

《日 時》 令和7年11月25日（火） 14:00～14:20

《場 所》 第1委員会室

《出席者》 総合政策部長、財務部長、市民健康部長、危機管理部長、福祉部長、子ども家庭応援部長、魅力創造部長、環境農林水産部長、まちづくり推進部長、建設部長、下水道河川部長、公営競技事業所長、市民病院事務局長、議会事務局長、教育総務部長、学校教育部長、生涯学習部長、選挙管理委員会事務局長、消防次長（消防長代理）

《事務局》 担当副市長、総務部長、庁舎建設準備課長、参事、参事、担当員、担当員

### 【議題】

#### 1 今後の事業の進め方について

プロポーザル中止を受けて行った事業者ヒアリングの内容と、今後の事業の進め方（事業手法・選定方法及び財源）を説明。（資料1～3）

##### 一 質疑と主な意見 一

（福祉部長）

建設業界は活況を呈しているようであるが、事業者は本事業をどう見ているのか。

（参事）

業界の流れとしては民間事業が活況であり、原則入札の公共よりも、特命発注がある民間のほうが旨味があると判断されている。

（福祉部長）

金額は増やすのか。

（参事）

今の時点では去年計画した158億円のまま置いている。ただ今回、設計を先に実施する予定だが、施工の段階で上振れする可能性は十分あると思う。今の段階では見込めないが、物価上昇もまだ続いているから、今後そういうことがあるかもしれない。

（まちづくり推進部長）

設計と施工を分けるということで、今のDBであれば設計と施工の関連性があるが、分けることで設計が突拍子もないような設計をし、施工が難しくなるようなケースがあると思うが、見解を教えていただきたい。

（参事）

他市では、設計後、施工段階になってからその設計内容ではできないということで、手戻りで設計を変更したところも見受けられるが、今回、基本設計と実施設計を一括して発注することがポイントである。基本設計のみだと、デザイン重視の設計が出された場合、施工時にそれでは無理となるおそれがあるが、実施設計までやっていただくことが前提になるので、施工のことを見据えた実施設計に期待ができると考えている。当然、基本設計と実施設計を一括にしても施工段階で変更となる可能性はあるが、そこは我々もそういった手戻りがないよう管理をしていきたいと考えている。

（まちづくり推進部長）

発注者もある程度は管理しておく必要があるということか。

（参事）

そのとおりである。

以上